

杉田水脈氏 旧統一協会関係団体で講演 19年

7/11 3.7

安倍晋三元首相が「靈感商法」などで社会的批判を浴びる
旧統一協会（世界平和統一家庭連合）の活動に鬱陶したことが問題となっています。ひつた中、他の靈感の国会議員とも疑惑の目が向けられています。

杉田水脈衆院議員は2016年8月22日、シティスターにて「幸福の科学や統一教会の信者の方にじり支援、じり煽り」ただくは何の問題もない」と投稿し、開き直りました。

それによれば、杉田氏は19年4月28日、旧統一協会の別動隊「国際勝利連合」と関係が深い団体主催の会合で講演し、「会場はお客様で溢れ、懇親会までじゅうとお話しさせただき、本当にありがとうございました」と投稿。同氏は昨年の総選挙で自民党から比例で当選しておらず、責任は重大です。

自民との関係に批判の声

選じておらず、国民党の責任は重大です。

ほかにも、稻田朋美元防衛相が旧統一協会のフロンティア団体「世界平和連合」福井大会で講演（8年）、萩生田光一経済産業相が代表を務める選舉区支部が旧統一協会系団体に一方5千円の会費を支払（19年）するなど親密な関係は後を絶ちません。

旧統一協会の被書類漁にともむ全国靈感商法対策弁護士連絡会によると、21年の被書額は47件、約3億3千万円に上るとしています。インターネット上で「カルト宗教の広報活動に悪用されないために支援は断るべき」「詐欺師の片棒を担いでいる」など靈感に厳しい批判の声が上がるのは当然です。